

平成20年度学校保健統計調査
福井県の概要

平成21年2月

福井県総務部政策統計課

目 次

調査の概要	2
調査結果の概要	
A 発育状態	
1 福井県の平均値と全国平均値との比較	3
(1)身長	4
(2)体重	6
(3)座高	8
2 身長・体重・座高の推移	10
(1)身長	10
(2)体重	12
(3)座高	14
B 健康状態	
1 主な疾病・異常の推移	16
2 視力、鼻・副鼻腔疾患、むし歯、アトピー性皮膚炎およびぜん息の状況	17
(1)裸眼視力1.0未満の者	17
(2)鼻・副鼻腔疾患の者	18
(3)むし歯(う歯)のある者	19
(4)アトピー性皮膚炎の者	20
(5)ぜん息の者	20
3 健康状態調査結果表	21
C 肥満傾向児および痩身傾向児の出現率	
1 肥満傾向の者	22
2 痩身傾向の者	22

留意事項

- 1 この報告書は、平成20年度学校保健統計調査(文部科学省所管)について、福井県分の概要をとりまとめたものである。
- 2 この報告書は、福井県ホームページの統計情報(<http://toukei.pref.fukui.jp/>)にて掲載している。
- 3 この数値は速報値であり、後日文部科学省が確定値を公表する。
- 4 平成20年度学校保健統計調査(速報)については、文部科学省ホームページ(http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/001/h20.htm)にて閲覧できる。

調査結果の概要

A 発育状態（身長・体重・座高）

1 福井県の平均値と全国平均値との比較

平成20年度の幼稚園、小学校、中学校および高等学校における児童等の身長、体重および座高の福井県平均値を年齢別にみると表1のとおりである。

また、各年齢の過去1年間の年間発育量は表2のとおりである。

表1 年齢別 身長・体重・座高の平均値

区分		身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)		
		男子	女子	男女差	男子	女子	男女差	男子	女子	男女差
		A	B	A-B	C	D	C-D	E	F	E-F
幼稚園	5歳	110.5	109.1	1.4	19.0	18.4	0.6	62.0	61.5	0.5
	6歳	116.9	115.7	1.2	21.5	21.0	0.5	65.3	64.7	0.6
	7歳	122.8	121.8	1.0	24.4	23.7	0.7	68.3	67.7	0.6
小学校	8歳	<u>129.2</u>	127.5	1.7	27.7	26.6	1.1	<u>71.0</u>	70.2	0.8
	9歳	134.1	134.1	0.0	30.8	30.3	0.5	73.1	73.1	0.0
	10歳	139.5	140.5	▲ 1.0	34.1	34.5	▲ 0.4	75.5	76.4	▲ 0.9
	11歳	145.3	147.4	▲ 2.1	38.5	39.2	▲ 0.7	78.1	79.6	▲ 1.5
中学校	12歳	152.9	152.5	0.4	44.8	44.5	0.3	81.7	82.6	▲ 0.9
	13歳	160.6	155.9	4.7	49.5	47.8	1.7	85.5	84.4	1.1
	14歳	165.6	157.3	8.3	55.0	50.9	4.1	88.5	85.3	3.2
高等学校	15歳	168.4	158.1	10.3	59.4	52.6	6.8	90.4	<u>86.3</u>	4.1
	16歳	170.8	158.0	12.8	<u>63.0</u>	53.4	9.6	<u>92.0</u>	86.1	5.9
	17歳	171.7	158.3	13.4	63.3	53.6	9.7	<u>92.5</u>	<u>86.3</u>	6.2

(注) 数値の下線は、昭和23年の調査実施以来最高の値であることを示す。

表2 年齢別 過去1年間の発育量

		6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳
身長 (cm)	男子	5.9	6.1	7.0	5.7	5.6	6.0	7.3	8.0	5.0	3.0	1.9	1.9
	女子	5.8	6.0	6.3	6.2	7.1	6.4	5.6	3.3	1.5	0.7	0.6	▲ 0.4
体重 (kg)	男子	2.5	2.9	3.5	3.2	3.3	3.9	5.1	5.3	5.6	5.3	3.4	1.1
	女子	2.3	2.6	3.4	3.5	4.9	4.6	6.0	3.8	3.0	2.1	2.1	0.1
座高 (cm)	男子	3.3	3.1	3.3	2.5	2.3	2.6	3.3	3.8	2.9	2.2	1.4	1.2
	女子	3.1	2.9	3.0	2.6	3.5	3.1	3.0	1.8	0.8	0.8	0.5	0.1

※この数値はH20度の数値からH19度の1歳下の値を差し引いて算出したものである。

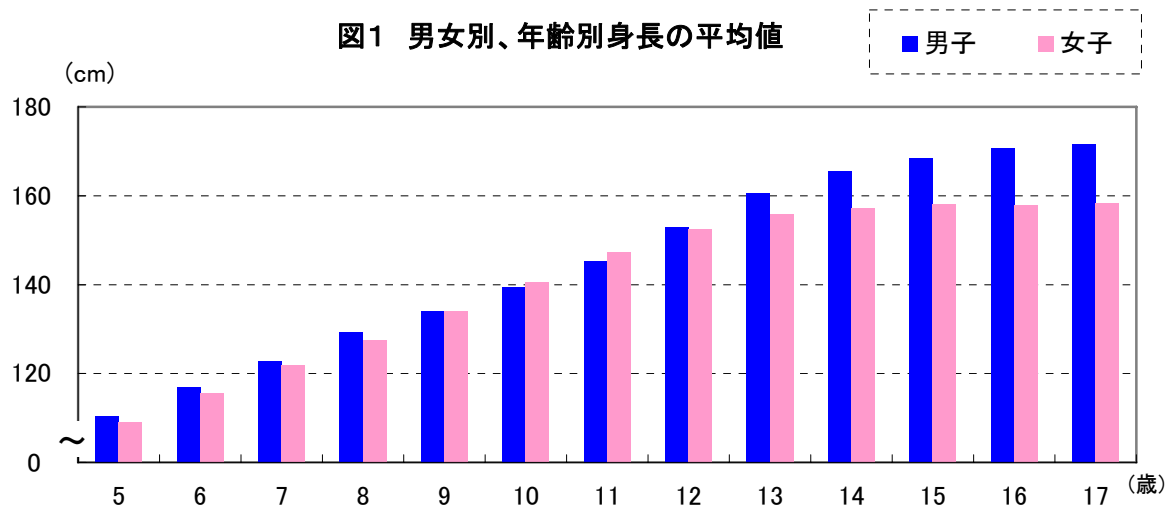
例) 17歳の発育量(身長) = H20度の17歳(身長) - H19度の16歳(身長)

(1) 身長

男子の身長は、5歳（幼稚園）で110.5cm、11歳（小学校6年）で145.3cm、14歳（中学校3年）で165.6cm、17歳（高等学校3年）で171.7cmとなっている。年間の発育量は、13歳の8.0cmが最高となっている。

女子の身長は、5歳で109.1cm、11歳で147.4cm、14歳で157.3cm、17歳で158.3cmとなっている。年間の発育量は、10歳の7.1cmが最高となっている。

10歳と11歳で女子が男子を上回っており、9歳で同値となっているほかは、すべての年齢で男子が女子を上回っている。



全国平均値と比較すると、男女ともほとんどの年齢で全国平均を上回っている。
 全国における本県の順位をみると、男子は17歳が2位、8歳が3位、女子は、15歳が全国1位、13歳が2位となっている。

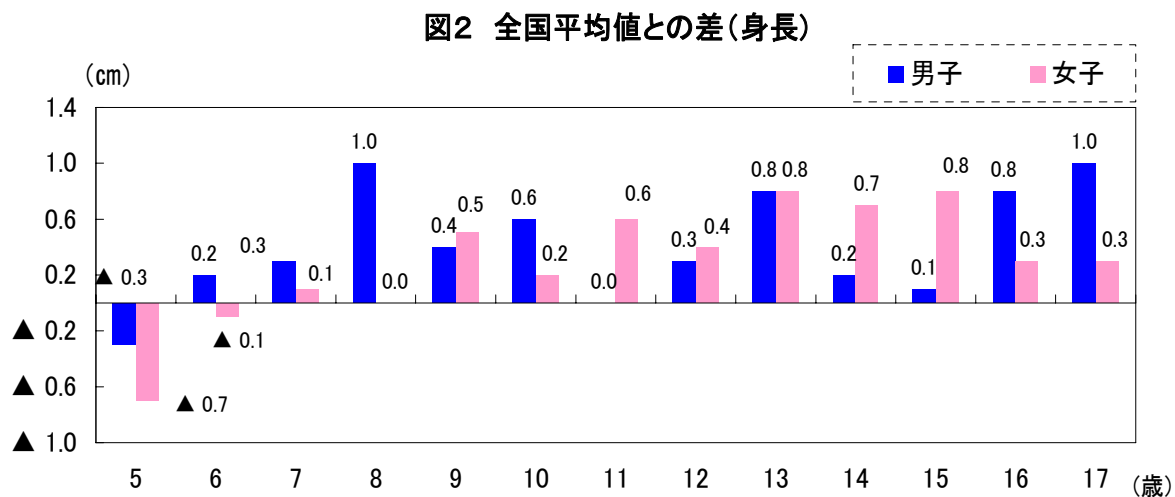


表3 本県の順位(身長)

(単位:cm、位)

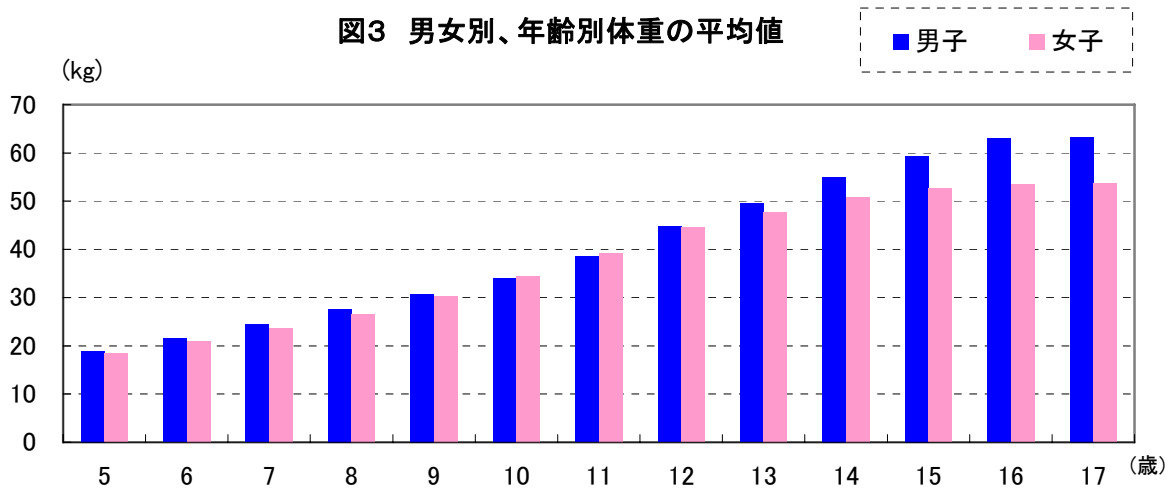
区分		平成20年度							過去の順位	
		全国平均	県平均	順位	最高値		最低値		19年度	18年度
男 子	5歳	110.8	110.5	34	112.1	秋田県	109.8	沖縄県	9	21
	6歳	116.7	116.9	14	117.9	青森県	115.5	鹿児島県	17	23
	7歳	122.5	122.8	11	124.2	秋田県	121.2	沖縄県	35	23
	8歳	128.2	129.2	3	129.7	秋田県	126.8	沖縄県	13	16
	9歳	133.7	134.1	8	135.0	宮城県・秋田県	132.1	沖縄県	12	5
	10歳	138.9	139.5	7	140.6	秋田県	137.4	島根県・鹿児島県	12	16
	11歳	145.3	145.3	17	147.1	青森県・秋田県	143.9	鹿児島県	9	17
	12歳	152.6	152.9	14	154.4	秋田県	151.5	岡山県	18	10
	13歳	159.8	160.6	6	161.9	秋田県	158.4	高知県	7	11
	14歳	165.4	165.6	16	167.1	秋田県	164.2	山口県	15	11
	15歳	168.3	168.4	21	169.6	新潟県	166.4	沖縄県	7	9
	16歳	170.0	170.8	5	171.2	青森県	168.5	愛媛県	26	12
	17歳	170.7	171.7	2	171.8	富山県	168.9	沖縄県	19	29
女 子	5歳	109.8	109.1	44	111.2	秋田県	109.0	沖縄県	19	18
	6歳	115.8	115.7	28	116.7	秋田県	115.2	沖縄県	18	23
	7歳	121.7	121.8	17	122.9	秋田県	120.8	沖縄県	37	24
	8歳	127.5	127.5	22	129.6	青森県	126.6	高知県	7	12
	9歳	133.6	134.1	6	135.2	秋田県	132.7	沖縄県	24	4
	10歳	140.3	140.5	16	142.0	青森県	139.0	岡山県	6	21
	11歳	146.8	147.4	5	148.4	青森県	145.9	沖縄県	19	10
	12歳	152.1	152.5	9	153.4	秋田県	151.1	沖縄県	6	6
	13歳	155.1	155.9	2	156.2	秋田県	153.9	沖縄県	2	2
	14歳	156.6	157.3	4	157.6	秋田県・石川県	155.0	沖縄県	4	1
	15歳	157.3	158.1	1	158.1	福井県	155.6	沖縄県	19	9
	16歳	157.7	158.0	10	158.7	鳥取県	156.2	沖縄県	1	8
	17歳	158.0	158.3	10	159.2	神奈川県	156.2	沖縄県	3	8

(2) 体重

男子の体重は、5歳（幼稚園）で19.0 kg、11歳（小学校6年）で38.5 kg、14歳（中学校3年）で55.0 kg、17歳（高等学校3年）で63.3 kgとなっている。年間の発育量は、14歳の5.6kgを最高に小学校高学年から中学校において大きくなっている。

女子の体重は、5歳で18.4 kg、11歳で39.2 kg、14歳で50.9 kg、17歳で53.6 kgとなっている。年間の発育量は、12歳の6.0kgを最高に小学校高学年から中学校において大きくなっている。

10歳と11歳では女子が男子を上回っているが、それ以外の年齢では男子が女子を上回っている。



全国平均値と比較すると、男女とも大半の年齢で全国平均値と同値か、それ以上の数値となっている。

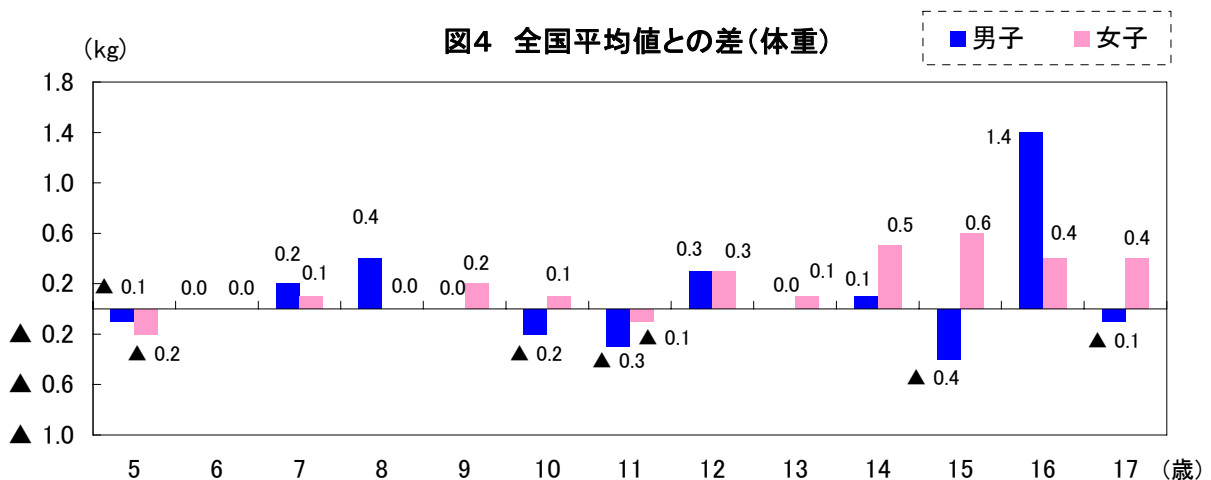


表4 本県の順位(体重)

(単位:kg、位)

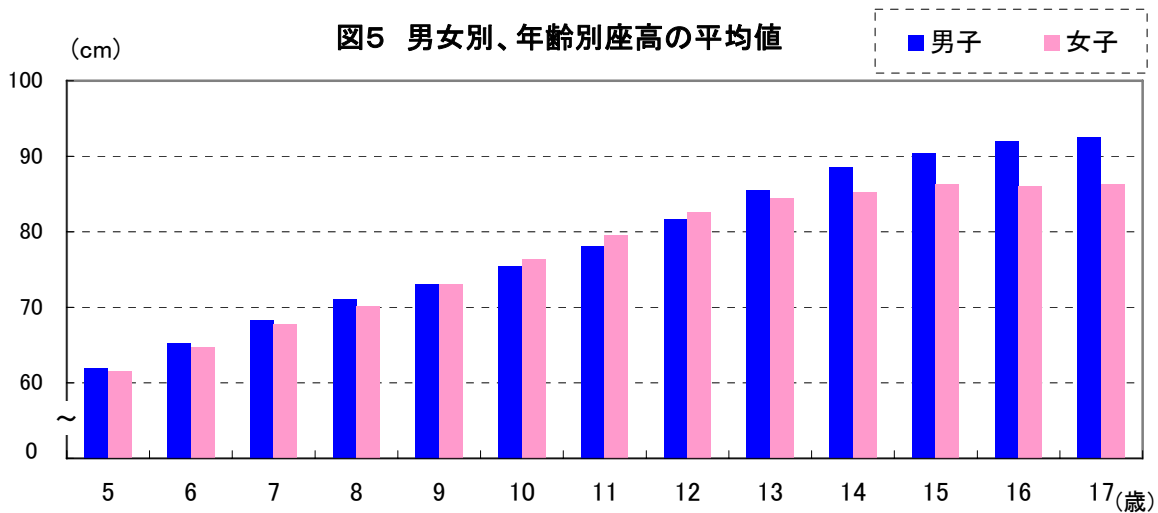
区分		平成20年度							過去の順位	
		全国平均	県平均	順位	最高値		最低値		19年度	18年度
男 子	5歳	19.1	19.0	27	19.8	秋田県	18.6	島根県	18	19
	6歳	21.5	21.5	22	22.9	青森県	21.1	山口県・ 鹿児島県	20	17
	7歳	24.2	24.4	13	25.8	秋田県	23.5	沖縄県	24	23
	8歳	27.3	27.7	11	29.6	青森県	26.7	静岡県・ 山口県	14	24
	9歳	30.8	30.8	19	32.9	秋田県	29.7	島根県	22	18
	10歳	34.3	34.1	28	36.5	岩手県	32.9	島根県	18	14
	11歳	38.8	38.5	28	41.6	青森県	37.2	兵庫県	10	24
	12歳	44.5	44.8	19	47.2	北海道	43.2	島根県	27	19
	13歳	49.5	49.5	22	51.7	青森県	47.8	島根県	22	17
	14歳	54.9	55.0	18	57.5	秋田県	52.9	島根県	34	22
	15歳	59.8	59.4	31	62.6	青森県	58.1	沖縄県	28	8
	16歳	61.6	63.0	6	65.2	青森県	59.5	山口県	16	18
	17歳	63.4	63.3	24	66.3	秋田県	61.4	奈良県	30	16
女 子	5歳	18.6	18.4	40	19.5	秋田県	18.3	静岡県・ 奈良県	18	36
	6歳	21.0	21.0	27	22.1	青森県	20.6	静岡県	19	28
	7歳	23.6	23.7	21	24.7	秋田県	22.9	福岡県	39	25
	8歳	26.6	26.6	21	29.1	青森県	26.0	香川県	17	28
	9歳	30.1	30.3	19	31.8	青森県・ 秋田県	29.2	長野県	37	7
	10歳	34.4	34.5	21	36.6	青森県	33.1	岐阜県	19	22
	11歳	39.3	39.2	24	42.0	青森県	38.2	岐阜県・ 兵庫県	40	30
	12歳	44.2	44.5	17	46.5	青森県	43.2	神奈川県・ 愛知県・京都府	26	19
	13歳	47.7	47.8	24	49.1	秋田県	46.5	京都府	16	9
	14歳	50.4	50.9	12	52.4	青森県	49.5	神奈川県・ 大阪府	17	18
	15歳	52.0	52.6	14	54.5	青森県	50.4	沖縄県	41	30
	16歳	53.0	53.4	15	55.3	青森県・ 栃木県	51.7	熊本県	28	7
17歳	53.2	53.6	18	55.2	岩手県・ 山形県	51.9	岐阜県	22	23	

(3) 座高

男子の座高は、5歳（幼稚園）で62.0cm、11歳（小学校6年）で78.1cm、14歳（中学校3年）で88.5cm、17歳（高等学校3年）で92.5cmとなっている。
年間の発育量は、13歳の3.8cmが最高となっている。

女子の座高は、5歳で61.5cm、11歳で79.6cm、14歳で85.3cm、17歳で86.3cmとなっている。年間の発育量は、10歳の3.5cmが最高となっている。

10歳から12歳の間で女子が男子を上回っており、9歳で同値となっているほかは、すべての年齢では男子が女子を上回っている。



全国平均値と比較すると、男女とも5歳を除くすべての年齢で全国平均値以上となっている。
全国における本県の順位をみると、男女ともおおむね全国の上位にあり、女子の15歳が全国1位、男子の16歳、男女とも17歳が全国2位、男子の6歳から8歳、女子の7歳と13歳が全国3位となっている。

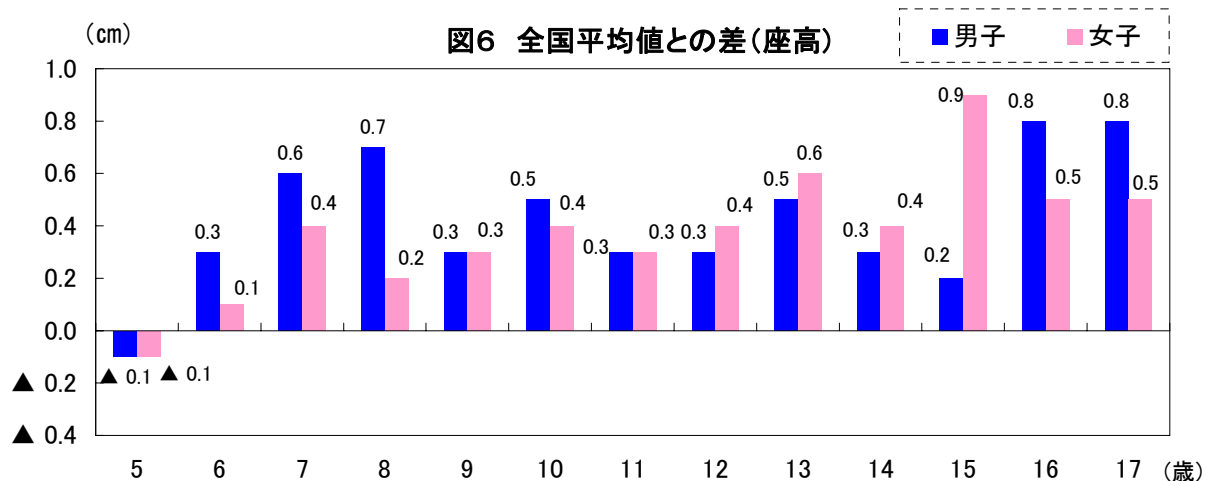


表5 本県の順位(座高)

(単位:cm、位)

区分		平成20年度							過去の順位	
		全国平均	県平均	順位	最高値		最低値		19年度	18年度
男 子	5歳	62.1	62.0	27	62.7	青森県・新潟県	61.7	広島県・愛媛県・沖縄県	24	13
	6歳	65.0	65.3	3	65.7	青森県	64.4	山口県	4	5
	7歳	67.7	68.3	3	68.5	青森県・秋田県	67.0	沖縄県	23	3
	8歳	70.3	71.0	3	71.1	青森県・秋田県	69.8	沖縄県	7	5
	9歳	72.8	73.1	7	73.5	宮城県・秋田県	71.9	沖縄県	5	2
	10歳	75.0	75.5	7	75.8	岩手県・秋田県	74.4	島根県・鹿児島県・沖縄県	6	3
	11歳	77.8	78.1	11	78.8	青森県・秋田県	77.1	沖縄県	6	9
	12歳	81.4	81.7	8	82.5	秋田県	80.8	大阪府・岡山県	12	12
	13歳	85.0	85.5	5	86.1	秋田県	84.4	兵庫県	3	10
	14歳	88.2	88.5	12	89.3	秋田県	87.5	長野県・熊本県	16	9
	15歳	90.2	90.4	14	91.0	鳥取県	89.6	沖縄県	8	11
	16歳	91.2	92.0	2	92.3	京都府	90.4	香川県	20	4
	17歳	91.7	92.5	2	92.6	京都府	91.2	愛知県・山口県・香川県・宮崎県	7	24
女 子	5歳	61.6	61.5	26	62.3	新潟県	61.1	山梨県・愛媛県	20	16
	6歳	64.6	64.7	14	65.0	青森県・秋田県・和歌山県	64.2	山口県・大分県・宮崎県	6	8
	7歳	67.3	67.7	3	68.0	秋田県	66.8	沖縄県	30	11
	8歳	70.0	70.2	10	71.1	青森県	69.5	大分県	4	6
	9歳	72.8	73.1	5	73.7	秋田県	72.2	長野県	14	2
	10歳	76.0	76.4	9	76.8	青森県・秋田県	75.5	長野県・岐阜県	3	9
	11歳	79.3	79.6	8	80.4	青森県	78.9	岐阜県・岡山県・鹿児島県・沖縄県	12	4
	12歳	82.2	82.6	7	83.4	秋田県	81.5	沖縄県	7	7
	13歳	83.8	84.4	3	84.6	秋田県	83.3	沖縄県	3	3
	14歳	84.9	85.3	2	85.7	秋田県	84.1	沖縄県	1	1
	15歳	85.4	86.3	1	86.3	福井県	84.5	沖縄県	11	6
	16歳	85.6	86.1	5	86.6	鳥取県	84.8	沖縄県	2	2
	17歳	85.8	86.3	2	86.5	滋賀県	85.0	沖縄県	1	4

2 身長・体重・座高の推移

(1) 身長

過去4年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表6のとおりである。

表6 男女別、年齢別 身長の推移

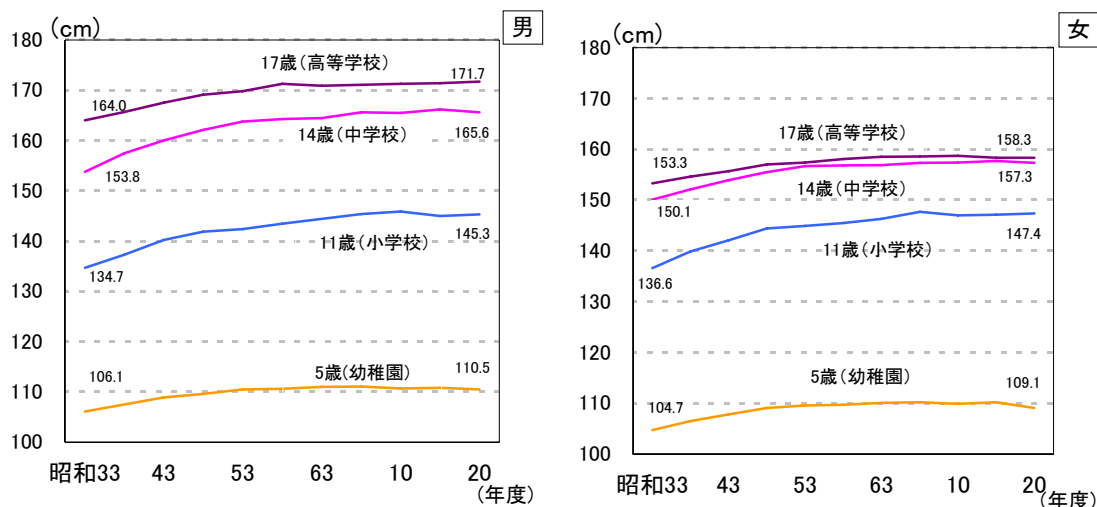
(単位：cm)

区 分			年 度							身 長 差			
			50年前	30年前	10年前						現在と 50年前	現在と 30年前	現在と 10年前
			昭和 33年度	昭和 53年度	平成 10年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	D-A	D-B	D-C
			A	B	C				D				
男 子	幼稚園	5歳	106.1	110.5	110.7	111.0	110.6	110.6	111.0	110.5	4.4	0.0	▲ 0.2
		6歳	111.0	115.6	116.9	116.8	116.6	116.6	116.7	116.9	5.9	1.3	0.0
	小学校	7歳	116.3	121.6	122.4	122.4	122.1	122.5	122.2	122.8	6.5	1.2	0.4
		8歳	121.6	126.9	128.3	128.6	128.4	128.3	128.4	<u>129.2</u>	7.6	2.3	0.9
		9歳	126.3	132.3	133.5	133.2	133.9	134.2	133.9	134.1	7.8	1.8	0.6
		10歳	131.1	137.5	139.5	139.5	139.0	139.1	139.3	139.5	8.4	2.0	0.0
		11歳	134.7	142.4	<u>145.9</u>	145.8	144.8	145.3	145.6	145.3	10.6	2.9	▲ 0.6
		12歳	140.7	149.7	153.0	152.5	152.7	153.0	152.6	152.9	12.2	3.2	▲ 0.1
	中学校	13歳	147.4	157.2	160.5	160.1	160.4	160.3	160.6	160.6	13.2	3.4	0.1
		14歳	153.8	163.8	165.5	<u>166.5</u>	166.1	165.8	165.4	165.6	11.8	1.8	0.1
		15歳	160.1	166.9	<u>169.6</u>	168.7	169.2	168.9	168.9	168.4	8.3	1.5	▲ 1.2
	高等学校	16歳	162.7	168.8	<u>170.9</u>	170.3	170.1	170.4	169.8	170.8	8.1	2.0	▲ 0.1
		17歳	164.0	169.8	171.3	171.4	171.3	170.5	171.0	171.7	7.7	1.9	0.4
	女 子	幼稚園	5歳	104.7	109.6	109.9	110.3	109.8	109.9	109.9	109.1	4.4	▲ 0.5
6歳			109.7	114.6	116.3	115.7	116.1	115.7	115.8	115.7	6.0	1.1	▲ 0.6
小学校		7歳	115.2	120.9	122.1	121.8	121.4	121.5	121.2	121.8	6.6	0.9	▲ 0.3
		8歳	120.4	126.1	127.7	127.9	127.9	127.7	127.9	127.5	7.1	1.4	▲ 0.2
		9歳	125.7	132.1	133.7	133.8	133.9	134.3	133.4	134.1	8.4	2.0	0.4
		10歳	131.1	139.1	140.9	141.0	140.8	140.3	141.0	140.5	9.4	1.4	▲ 0.4
		11歳	136.6	144.9	147.0	147.5	147.3	147.4	146.9	147.4	10.8	2.5	0.4
		12歳	142.8	151.1	<u>152.8</u>	152.6	152.1	152.6	152.6	152.5	9.7	1.4	▲ 0.3
中学校		13歳	147.3	154.8	155.9	155.9	155.6	<u>156.1</u>	155.8	155.9	8.6	1.1	0.0
		14歳	150.1	156.7	157.4	157.1	157.6	157.5	157.4	157.3	7.2	0.6	▲ 0.1
		15歳	152.5	157.1	158.3	158.0	157.7	157.6	157.4	158.1	5.6	1.0	▲ 0.2
高等学校		16歳	153.3	157.5	<u>158.7</u>	158.3	158.1	158.4	<u>158.7</u>	158.0	4.7	0.5	▲ 0.7
		17歳	153.3	157.4	158.7	158.6	158.7	158.5	158.7	158.3	5.0	0.9	▲ 0.4

(注) 数値の下線は、昭和23年の調査実施以来の最高値であることを示す。

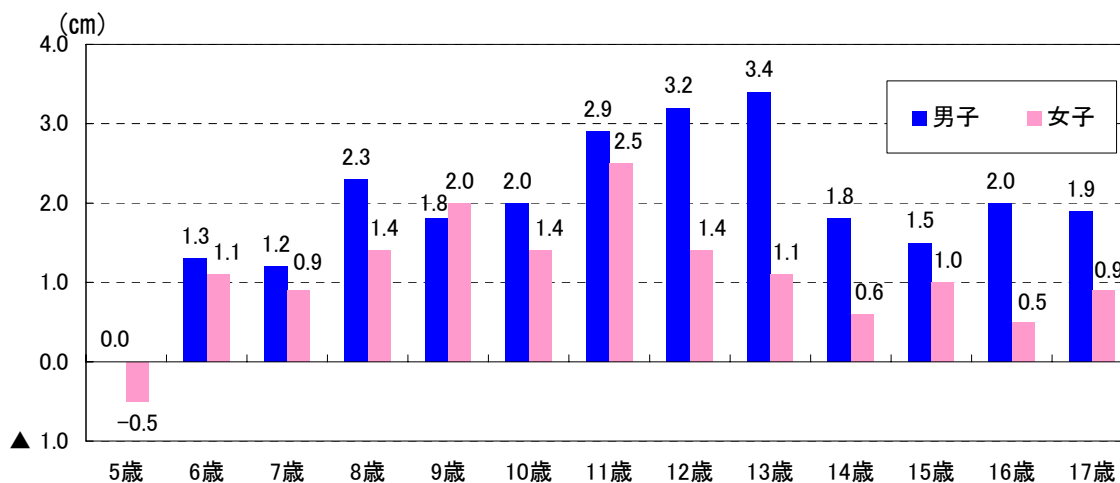
各学校区分の最高学年の身長について、ここ50年間の推移をみると、男女とも全学年で伸びているが、近年はその伸びが緩やかになっている。(50年前の昭和33年と比較すると、男子では5歳(幼稚園)で4.4cm、11歳(小学校6年)で10.6cm、14歳(中学校3年)で11.8cm、17歳(高等学校3年)で7.7cm、女子では5歳で4.4cm、11歳で10.8cm、14歳で7.2cm、17歳で5.0cm高くなっている。)

図7 平均身長の変遷(昭和33～平成20年度)



親の世代(30年前の同じ年齢の者=昭和53年度調査値)と比較すると、5歳を除くすべての年齢で子世代の身長が高くなっている。

図8 親子世代間の身長差(平成20年度調査値-昭和53年度調査値)



(2)体重

過去4年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表7のとおりである。

表7 男女別、年齢別 体重の推移

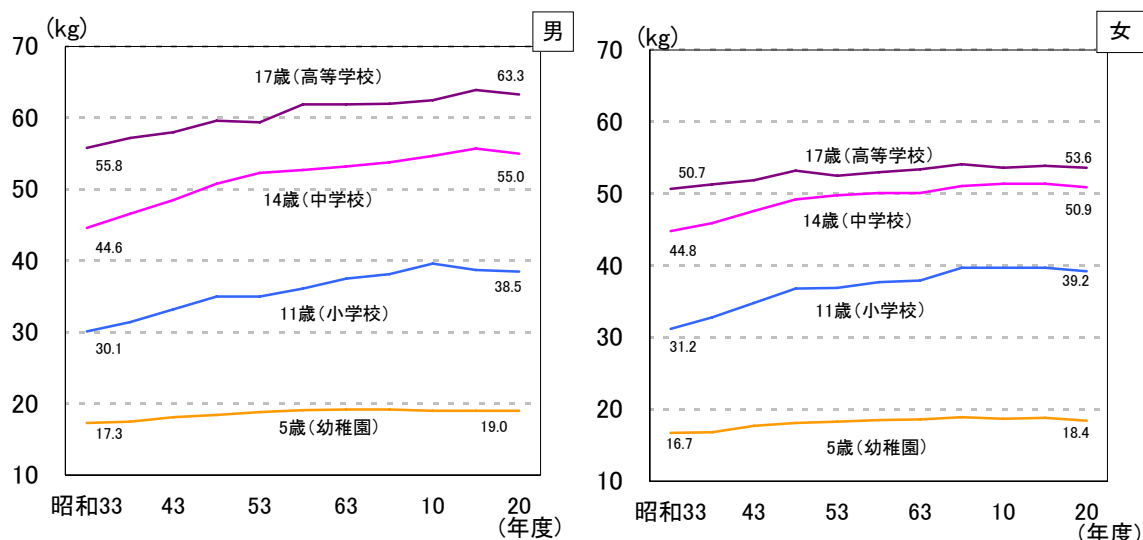
(単位：kg)

区 分			年 度								体 重 差			
			50年前 昭和 33年度 A	30年前 昭和 53年度 B	10年前 平成 10年度 C	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度 D	平成 20年度 D	現在と 50年前 D-A	現在と 30年前 D-B	現在と 10年前 D-C	
男 子	幼稚園	5歳	17.3	18.8	19.0	19.0	18.9	19.0	19.0	19.0	1.7	0.2	0.0	
		6歳	18.9	20.7	21.7	21.7	21.5	21.7	21.5	21.5	2.6	0.8	▲ 0.2	
		7歳	20.8	23.1	24.2	24.0	24.2	24.2	24.2	24.4	3.6	1.3	0.2	
	小学校	8歳	23.0	25.6	27.3	27.8	27.7	27.3	27.6	27.7	4.7	2.1	0.4	
		9歳	25.2	28.9	31.0	30.2	31.0	31.1	30.8	30.8	5.6	1.9	▲ 0.2	
		10歳	27.7	31.8	35.0	34.5	34.3	34.9	34.6	34.1	6.4	2.3	▲ 0.9	
		11歳	30.1	35.0	39.6	38.9	38.1	38.7	<u>39.7</u>	38.5	8.4	3.5	▲ 1.1	
	中学校	12歳	33.9	40.3	44.3	44.0	44.5	45.0	44.2	44.8	10.9	4.5	0.5	
		13歳	39.4	46.6	49.8	49.3	49.7	50.2	49.4	49.5	10.1	2.9	▲ 0.3	
		14歳	44.6	52.3	54.7	55.6	55.2	55.1	54.1	55.0	10.4	2.7	0.3	
	高等学校	15歳	49.9	56.0	60.1	60.8	61.5	<u>61.2</u>	59.6	59.4	9.5	3.4	▲ 0.7	
		16歳	53.6	57.9	62.1	62.8	62.5	62.5	62.2	<u>63.0</u>	9.4	5.1	0.9	
		17歳	55.8	59.4	62.5	64.1	64.4	<u>64.5</u>	63.2	63.3	7.5	3.9	0.8	
	女 子	幼稚園	5歳	16.7	18.3	18.7	18.7	18.5	18.4	18.7	18.4	1.7	0.1	▲ 0.3
			6歳	18.2	19.8	21.2	20.9	21.2	20.9	21.1	21.0	2.8	1.2	▲ 0.2
			7歳	20.3	22.6	23.9	23.8	23.4	23.5	23.2	23.7	3.4	1.1	▲ 0.2
		小学校	8歳	22.3	25.3	27.0	26.8	26.9	26.4	26.8	26.6	4.3	1.3	▲ 0.4
9歳			24.8	28.5	30.3	30.2	29.9	30.7	29.6	30.3	5.5	1.8	0.0	
10歳			27.8	32.8	35.0	34.8	34.3	34.2	34.6	34.5	6.7	1.7	▲ 0.5	
11歳			31.2	36.9	39.7	39.3	39.7	39.3	38.5	39.2	8.0	2.3	▲ 0.5	
中学校		12歳	36.4	42.6	45.3	44.8	44.4	44.5	44.0	44.5	8.1	1.9	▲ 0.8	
		13歳	41.2	46.4	48.4	48.0	47.9	48.5	47.9	47.8	6.6	1.4	▲ 0.6	
		14歳	44.8	49.8	<u>51.4</u>	50.8	51.0	50.7	50.5	50.9	6.1	1.1	▲ 0.5	
高等学校		15歳	47.8	51.0	53.0	52.5	52.8	52.1	51.3	52.6	4.8	1.6	▲ 0.4	
		16歳	50.4	52.5	53.5	53.5	53.6	54.1	53.5	53.4	3.0	0.9	▲ 0.1	
		17歳	50.7	52.5	53.6	54.0	<u>54.4</u>	53.6	53.5	53.6	2.9	1.1	0.0	

(注) 数値の下線は、昭和23年の調査実施以来の最高値であることを示す。

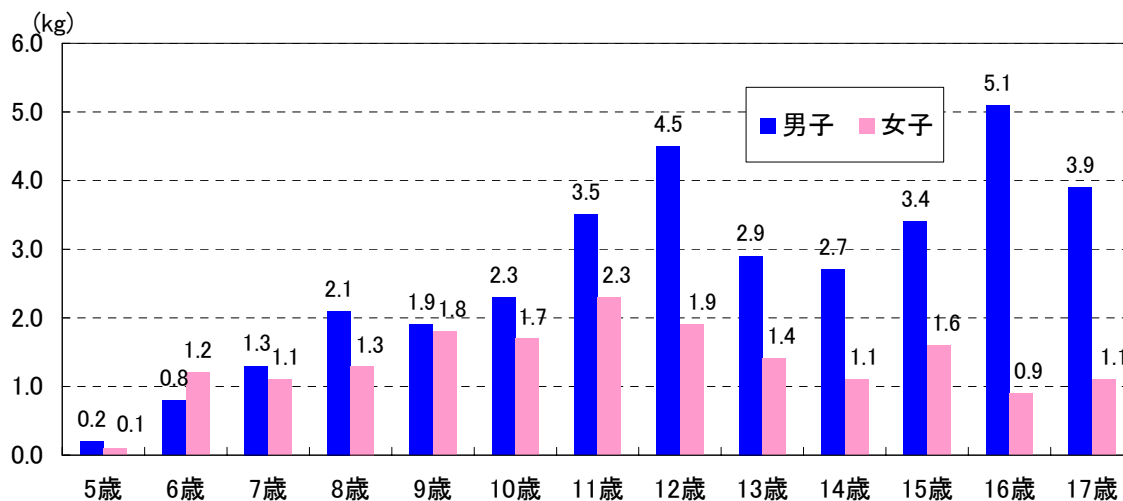
各学校区分の最高学年の体重について、ここ50年間の推移をみると、男女とも概ね増加しているが、近年は横ばいもしくはやや減少の傾向がみられる。(50年前の昭和33年と比較すると、男子では5歳(幼稚園)で1.7kg、11歳(小学校6年)で8.4kg、14歳(中学校3年)で10.4kg、17歳(高等学校3年)で7.5kg、女子では5歳で1.7kg、11歳で8.0kg、14歳で6.1kg、17歳で2.9kg重くなっている。)

図9 平均体重の推移(昭和33～平成20年度)



親の世代(30年前の同じ年齢の者=昭和53年度調査値)と比較すると、男女ともすべての年齢で子世代が親世代の体重を上回っており、男子では小学校高学年、高等学校で体重差が大きく、女子では中学校以降、体重差が小さくなる傾向にある。

図10 親子世代間の体重の差(平成20年度調査値-昭和53年度調査値)



(3)座高

過去4年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表8のとおりである。

表8 男女別、年齢別 座高の推移

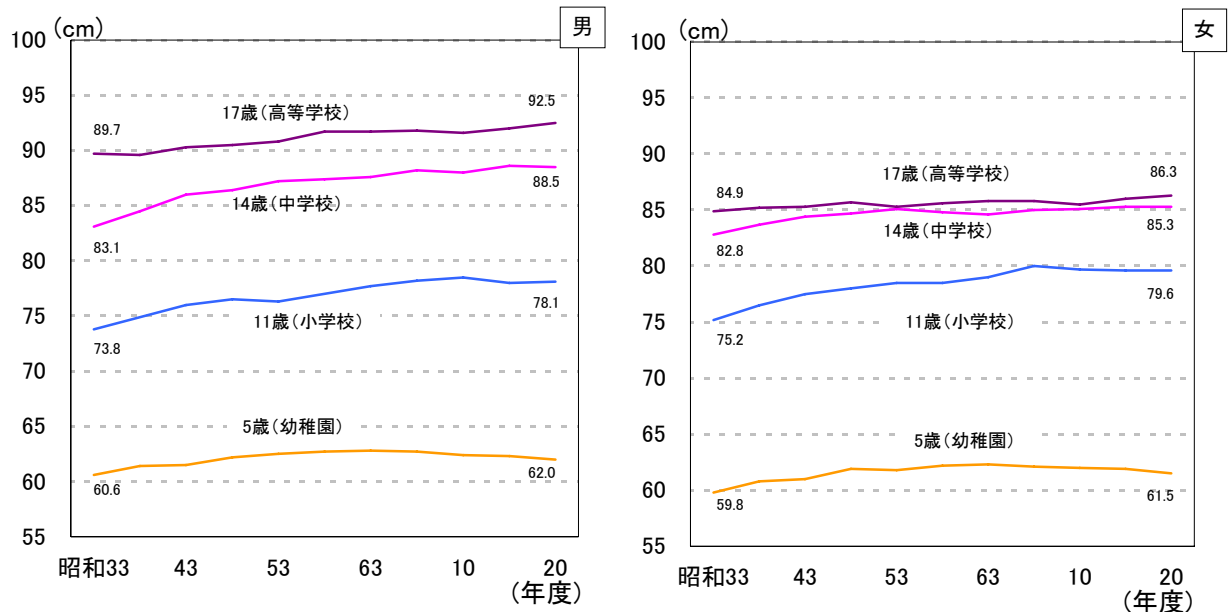
(単位：cm)

区 分			年 度							座 高 差			
			50年前	30年前	10年前	平成	平成	平成	平成	平成	現在と	現在と	現在と
			昭和 33年度	昭和 53年度	平成 10年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	50年前	30年前	10年前
			A	B	C	D				D-A	D-B	D-C	
男 子	幼稚園	5歳	60.6	62.5	62.4	62.3	62.0	62.3	62.0	62.0	1.4	▲ 0.5	▲ 0.4
		6歳	63.2	65.0	65.4	65.3	65.1	65.2	65.2	65.3	2.1	0.3	▲ 0.1
		7歳	65.7	67.8	68.0	67.9	67.6	68.1	67.7	68.3	2.6	0.5	0.3
		8歳	68.0	70.0	70.8	70.8	70.7	70.7	70.6	<u>71.0</u>	3.0	1.0	0.2
		9歳	70.2	72.4	73.1	72.7	72.9	73.4	73.2	73.1	2.9	0.7	0.0
		10歳	72.2	74.6	<u>75.8</u>	75.5	75.3	75.5	75.5	75.5	3.3	0.9	▲ 0.3
		11歳	73.8	76.3	<u>78.5</u>	78.4	77.7	78.1	78.4	78.1	4.3	1.8	▲ 0.4
	中学校	12歳	76.3	79.8	81.9	81.5	81.5	81.7	81.7	81.7	5.4	1.9	▲ 0.2
		13歳	79.8	83.9	85.4	85.1	85.4	85.4	<u>85.6</u>	85.5	5.7	1.6	0.1
		14歳	83.1	87.2	88.0	<u>88.6</u>	88.5	88.4	88.2	88.5	5.4	1.3	0.5
	高等学校	15歳	86.9	89.2	90.5	90.3	<u>90.8</u>	90.6	90.6	90.4	3.5	1.2	▲ 0.1
		16歳	88.8	90.1	91.2	91.2	91.4	91.7	91.3	<u>92.0</u>	3.2	1.9	0.8
		17歳	89.7	90.8	91.6	92.0	92.3	91.7	92.1	<u>92.5</u>	2.8	1.7	0.9
	女 子	幼稚園	5歳	59.8	61.8	62.0	61.6	61.5	61.7	61.6	61.5	1.7	▲ 0.3
6歳			62.6	64.5	65.2	64.8	64.8	64.8	64.8	64.7	2.1	0.2	▲ 0.5
7歳			65.3	67.3	68.0	67.7	67.4	67.5	67.2	67.7	2.4	0.4	▲ 0.3
8歳			67.7	69.8	70.5	70.6	70.4	70.3	70.5	70.2	2.5	0.4	▲ 0.3
9歳			70.0	72.4	73.2	73.2	73.2	73.6	72.9	73.1	3.1	0.7	▲ 0.1
10歳			72.5	74.4	76.7	76.5	76.3	76.3	76.5	76.4	3.9	2.0	▲ 0.3
11歳			75.2	78.5	79.7	79.7	79.6	79.9	79.6	79.6	4.4	1.1	▲ 0.1
中学校		12歳	78.5	81.8	<u>83.0</u>	82.7	82.4	82.6	82.6	82.6	4.1	0.8	▲ 0.4
		13歳	81.0	83.9	84.4	84.2	84.2	<u>84.5</u>	<u>84.5</u>	84.4	3.4	0.5	0.0
		14歳	82.8	85.1	85.1	85.1	85.4	<u>85.5</u>	<u>85.5</u>	85.3	2.5	0.2	0.2
高等学校		15歳	83.8	85.5	85.6	85.9	85.8	85.8	85.6	<u>86.3</u>	2.5	0.8	0.7
		16歳	84.5	85.6	85.9	85.9	85.9	<u>86.2</u>	<u>86.2</u>	86.1	1.6	0.5	0.2
		17歳	84.9	85.3	85.5	86.0	86.3	86.1	86.1	<u>86.3</u>	1.4	1.0	0.8

(注) 数値の下線は、昭和23年の調査実施以来の最高値であることを示す。

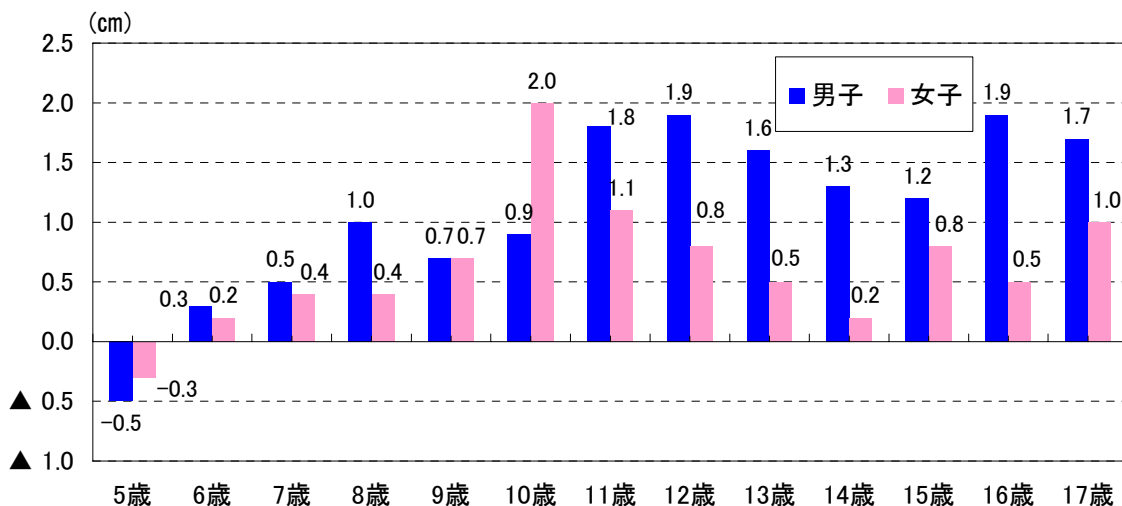
各学校区分の最高学年の座高について、ここ50年間の推移をみると、男女とも概ね伸びているものの、5歳児では近年緩やかに低くなっている。(50年前の昭和33年と比較すると、男子では5歳(幼稚園)で1.4cm、11歳(小学校6年)で4.3cm、14歳(中学校3年)で5.4cm、17歳(高等学校3年)で2.8cm、女子では5歳で1.7cm、11歳で4.4cm、14歳で2.5cm、17歳で1.4cm高くなっている。)

図11 平均座高の推移(昭和33～平成20年度)



親の世代(30年前の同じ年齢の者=昭和53年度調査値)と比較すると、男女とも5歳以外の年齢で親世代より高くなっている。男子では小学校高学年および高等学校において、女子では小学校中学年から高学年において、座高の差が大きくなっている。

図12 親子世代間の座高の差(平成20年度調査値-昭和53年度調査値)



B 健康状態（主な疾病・異常等）

1 主な疾病・異常等の推移

主な疾病・異常等について、その割合の推移をみると表9のとおりである。

表9 主な疾病・異常の推移

(単位:%)

区 分		裸眼視力 1.0未満の者	耳 疾患	鼻・副 鼻腔疾 患	口 腔咽 喉頭 疾患・ 異常	むし 歯(う 歯)	アト ピー 性皮 膚炎 (※)	心電 図異 常	蛋白 検出 の者	寄 生 虫 卵 保 有 者	ぜ ん 息
幼稚園	平成10年度	38.9	3.5	9.1	5.2	77.2	…	…	—	1.7	1.0
	16	22.7	2.8	4.8	1.5	65.5	…	…	0.1	0.3	1.1
	17	24.6	1.0	3.6	2.0	65.6	…	…	0.3	0.3	0.8
	18	X	X	1.5	5.7	61.4	3.8	…	0.8	—	2.2
	19	X	2.6	8.7	1.7	X	1.7	…	0.1	—	1.0
	20	X	7.4	7.7	2.4	X	3.2	…	0.1	0.2	1.0
小学校	平成10年度	31.0	1.7	5.4	3.1	85.9	…	1.5	0.5	0.7	2.6
	16	31.3	1.2	5.3	2.5	77.4	…	3.0	0.3	0.7	2.5
	17	32.6	2.0	8.0	2.5	77.4	…	2.1	0.2	0.4	2.6
	18	33.2	1.6	8.8	2.9	76.4	7.0	2.6	0.4	0.2	4.1
	19	33.9	2.6	9.0	3.6	76.4	7.5	1.8	0.3	0.3	4.9
	20	34.3	3.2	11.1	2.2	73.4	7.6	4.5	0.1	0.2	5.2
中学校	平成10年度	59.1	0.9	3.6	0.8	84.9	…	2.7	1.5	…	1.1
	16	57.5	1.1	5.2	0.9	72.4	…	2.0	0.9	…	1.8
	17	58.9	1.3	7.2	0.9	70.4	…	2.0	1.2	…	2.1
	18	62.0	1.7	6.5	1.1	66.9	4.7	1.3	1.5	…	2.6
	19	59.7	1.6	7.0	1.1	67.1	4.5	1.8	1.2	…	2.3
	20	62.7	2.4	11.3	1.2	60.7	5.1	1.9	1.0	…	2.6
高等学校	平成10年度	77.3	0.5	1.9	0.7	90.2	…	2.5	1.8	…	1.1
	16	53.8	0.5	2.9	1.2	82.5	…	1.4	1.0	…	1.7
	17	43.9	0.6	3.6	1.0	80.9	…	3.7	1.0	…	1.6
	18	X	0.4	5.4	1.1	77.2	4.3	2.0	1.6	…	1.5
	19	X	0.2	4.7	0.2	78.3	4.6	2.0	1.5	…	1.9
	20	X	0.6	9.6	0.3	75.0	6.4	2.0	2.1	…	2.8

(注)小数点以下第2位を四捨五入している。また、表中の符号については、P2下の囲みを参照のこと。
また、アトピー性皮膚炎は平成18年度から集計対象となっている。

2 視力、鼻・副鼻腔疾患、むし歯、アレルギー性皮膚炎およびぜん息の状況

(1) 裸眼視力 1.0 未満の者

裸眼視力 1.0 未満の者の割合は、小学校で 34.3%、中学校で 62.7%となっており、小学校、中学校とも前年度より増加している。(※平成 18～20 年度においては福井県の高等学校、幼稚園の調査結果は未公表となっている。)

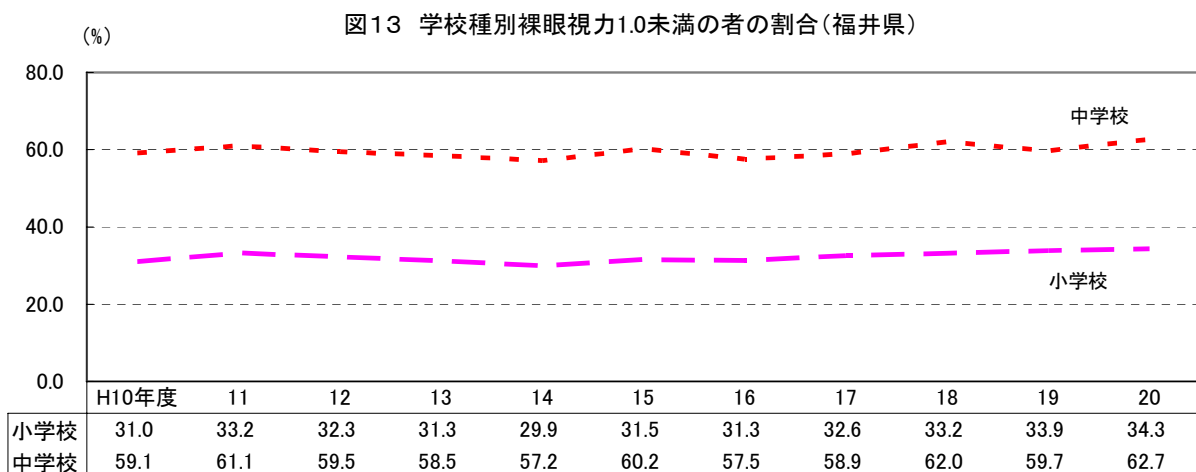


表10 全国平均値との比較(視力)

平成20年度 (単位: %)

区 分	福井県				全国			
	裸眼視力 1.0 未満の 者	う ち	う ち	う ち	裸眼視力 1.0 未満の 者	う ち	う ち	う ち
		0.7以上 1.0未満 の 者	0.3以上 0.7未満 の 者	0.3 未 満 の 者		0.7以上 1.0未満 の 者	0.3以上 0.7未満 の 者	0.3 未 満 の 者
幼稚園	X	X	X	X	28.9	22.0	6.1	0.8
小学校	34.3	10.8	13.4	10.1	29.9	11.2	11.6	7.1
中学校	62.7	10.4	17.5	34.8	52.6	12.4	17.8	22.4
高等学校	X	X	X	X	58.0	12.6	17.1	28.4

※福井県の高等学校、幼稚園の調査結果は未公表。
四捨五入しているため計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 鼻・副鼻腔疾患の者

鼻・副鼻腔疾患（蓄のう症、アレルギー性鼻炎等）の者の割合は、幼稚園で7.7%、小学校で11.1%、中学校で11.3%、高等学校で9.6%となっており、幼稚園を除く学校区分で前年度を上回っている。

図14 学校種別 鼻・副鼻腔疾患の者の割合の推移(福井県)

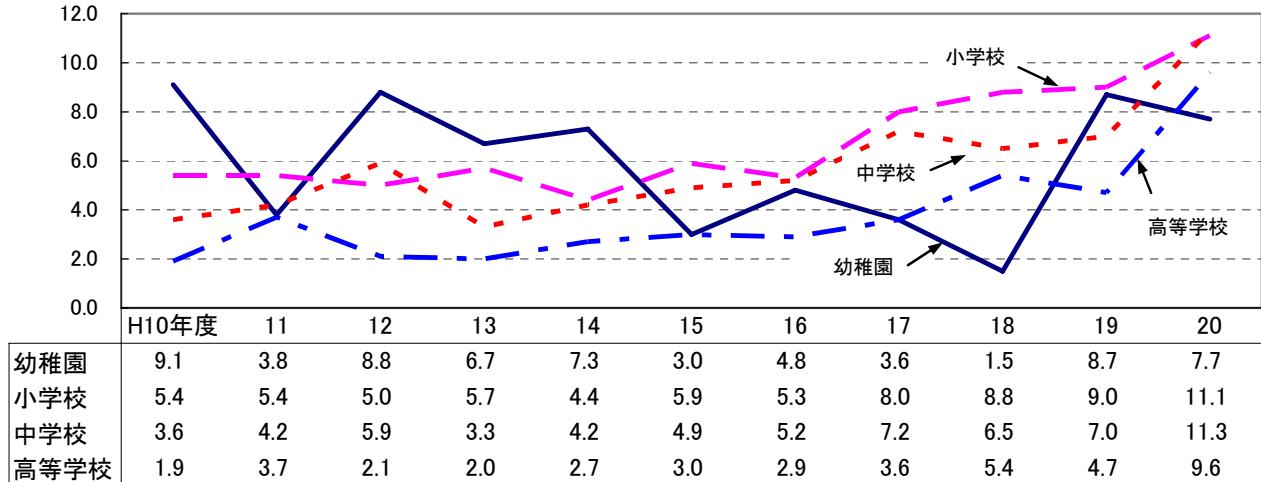


表11 全国平均値との比較(鼻・副鼻腔疾患の者の割合)

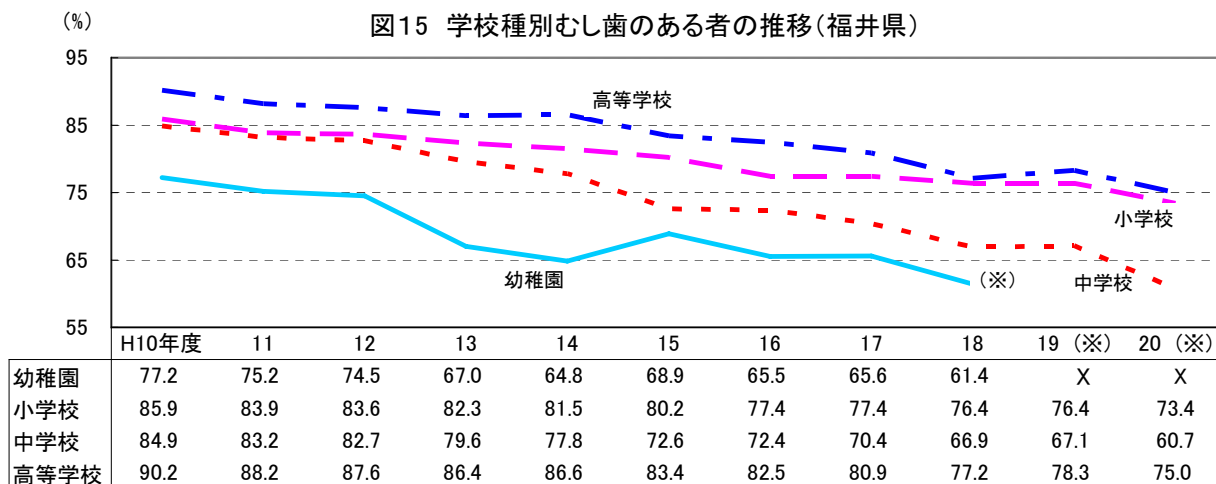
(単位:%)

区 分	福井県		全国	
	平成10年度	平成20年度	平成10年度	平成20年度
幼稚園	9.1	7.7	2.9	3.8
小学校	5.4	11.1	10.2	11.9
中学校	3.6	11.3	8.4	10.8
高等学校	1.9	9.6	5.8	8.8

(3)むし歯(う歯)のある者

むし歯のある者の割合(処置完了者を含む)は、小学校で73.4%、中学校で60.7%、高等学校75.0%となっており、どの学校区分でも前年度より減少している。(※平成19、20年度の福井県の幼稚園の調査結果は未公表となっている。)

12歳の永久歯の一人当たり平均むし歯の本数も前年度より減少した。



※幼稚園のH19,20は未公表

表12 全国平均値との比較(むし歯のある者の割合)

平成20年度(単位:%)

区 分	福井県			全国		
	計	者処置完了の	あ未処置者の	計	者処置完了の	あ未処置者の
幼稚園	X	X	X	50.3	20.3	29.9
小学校	73.4	34.0	39.4	63.8	30.9	32.9
中学校	60.7	31.0	29.7	56.0	30.4	25.6
高等学校	75.0	42.6	32.4	65.5	36.0	29.5

※ 福井県の幼稚園の調査結果は未公表
四捨五入しているため計と内訳が一致しない場合がある。

表13 12歳の永久歯の一人当たり平均むし歯(う歯)の本数の推移

(単位:本)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
福井県	2.4	2.1	2.1	1.7
全 国	1.8	1.7	1.6	1.5

(4) アトピー性皮膚炎の者（平成18年度調査から集計対象）

アトピー性皮膚炎の者の割合は、幼稚園で3.2%、小学校で7.6%、中学校で5.1%、高等学校で6.4%となっており、どの学校区分でも前年度より増加している。

表14 全国平均値との比較(アトピー性皮膚炎の者の割合)

(単位：%)

区 分	福井県			全国		
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
幼稚園	3.8	1.7	3.2	3.8	3.2	3.5
小学校	7.0	7.5	7.6	3.6	3.6	3.5
中学校	4.7	4.5	5.1	2.8	2.8	2.7
高等学校	4.3	4.6	6.4	2.3	2.3	2.3

(5) ぜん息の者

ぜん息の者の割合は、幼稚園で1.0%、小学校で5.2%、中学校で2.6%、高等学校で2.8%となっており、幼稚園を除く学校区分で前年度より増加している。

図16 学校種別 ぜん息の者の割合の推移(福井県)

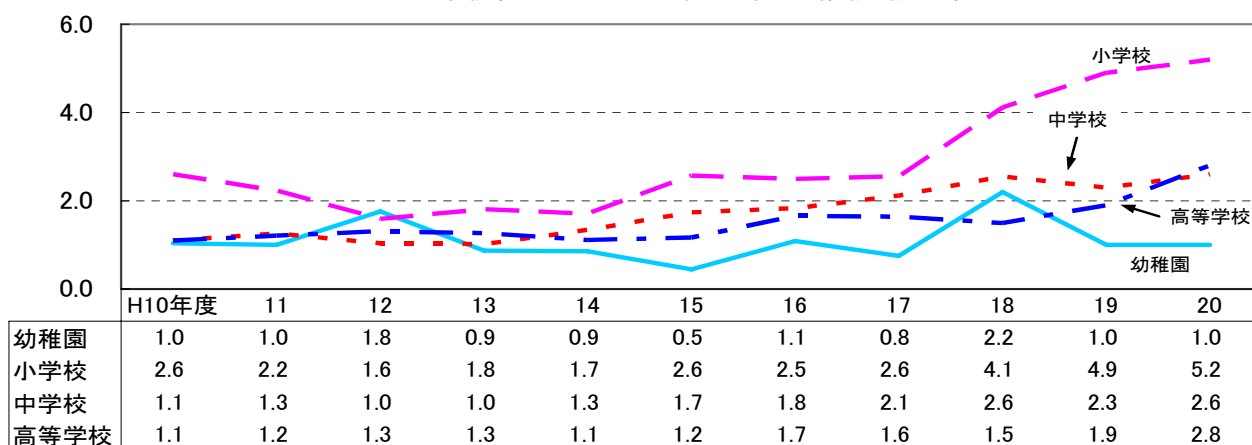


表15 全国平均値との比較(ぜん息の者の割合)

(単位：%)

区 分	福井県		全国	
	平成10年度	平成20年度	平成10年度	平成20年度
幼稚園	1.0	1.0	1.3	2.7
小学校	2.6	5.2	2.3	3.9
中学校	1.1	2.6	1.6	3.0
高等学校	1.1	2.8	1.1	1.8

3 健康状態調査結果表

平成20年度（単位：％）

区 分		合計				男子				女子				
		幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	
裸眼視力	計（1.0未満）	X	34.3	62.7	X	X	32.4	59.5	X	X	36.3	66.1	X	
	1.0未満～0.7以上	X	10.8	10.4	X	X	10.6	10.7	X	X	11.0	10.1	X	
	0.7未満～0.3以上	X	13.4	17.5	X	X	13.0	18.1	X	X	13.9	16.8	X	
	0.3未満	X	10.1	34.8	X	X	8.8	30.8	X	X	11.4	39.2	X	
眼の疾病・異常		1.7	2.1	1.2	1.2	1.5	2.0	1.2	1.2	2.0	2.3	1.2	1.2	
難 聴		…	0.5	0.4	0.8	…	0.5	0.2	0.9	…	0.5	0.6	0.7	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	7.4	3.2	2.4	0.6	6.9	3.1	3.0	0.7	X	3.4	1.8	0.5	
	鼻・副鼻腔疾患	7.7	11.1	11.3	9.6	7.8	12.9	12.7	11.4	X	9.2	9.7	7.7	
	口腔咽喉頭疾患・異常	2.4	2.2	1.2	0.3	3.8	2.2	1.0	0.3	0.9	2.2	1.4	0.3	
歯・口腔	むし歯	計	X	73.4	60.7	75.0	X	74.1	57.8	72.9	X	72.6	63.9	77.3
		処置完了者	X	34.0	31.0	42.6	X	34.3	29.6	38.2	X	33.7	32.6	47.1
		未処置歯のある者	X	39.4	29.7	32.4	X	39.8	28.2	34.6	X	38.9	31.3	30.1
	歯列・咬合		2.8	3.5	4.2	6.5	1.7	3.6	4.1	8.3	3.9	3.3	4.3	4.7
	顎関節		—	—	0.1	0.2	—	—	0.1	0.5	—	—	0.1	0.0
	歯垢の状態		2.3	2.9	5.8	6.2	1.6	3.5	6.3	8.3	3.1	2.2	5.2	4.0
	歯肉の状態		1.4	2.3	3.6	7.2	0.3	2.8	4.2	9.9	2.7	1.9	3.0	4.5
	その他の疾病・異常		0.5	4.0	2.9	0.2	0.8	3.9	3.3	0.2	0.2	4.2	2.4	0.2
（平均年齢） （うむし歯） （う歯）	計（本）	…	…	1.7	…	…	…	1.6	…	…	…	1.9	…	
	喪失歯数（本）	…	…	0.0	…	…	…	0.0	…	…	…	0.0	…	
	むし歯	計（本）	…	…	1.7	…	…	1.6	…	…	…	1.9	…	
	処置歯数（本）	…	…	1.0	…	…	…	0.9	…	…	…	1.1	…	
	未処置歯数（本）	…	…	0.7	…	…	…	0.6	…	…	…	0.7	…	
栄養状態		0.6	2.5	1.5	3.2	0.2	2.7	2.1	3.5	0.9	2.2	0.9	2.9	
せき柱・胸部		0.1	0.4	0.4	0.5	—	0.2	0.3	0.5	0.2	0.5	0.4	0.5	
疾皮患膚	アトピー性皮膚炎	3.2	7.6	5.1	6.4	2.9	8.1	5.4	6.8	3.6	7.1	4.7	6.1	
	その他の皮膚疾患	2.1	0.8	0.7	0.3	2.0	0.8	1.0	0.3	2.2	0.8	0.4	0.3	
結 核		…	0.0	—	—	…	—	—	—	…	0.0	—	—	
関結 検す 核診 るに	委員会での検討を必要とする者	…	0.5	0.3	…	…	0.6	0.3	…	…	0.5	0.3	…	
	結核の精密検査の対象者	…	0.3	0.1	…	…	0.3	0.1	…	…	0.2	0.1	…	
心臓の疾病・異常		0.3	0.9	1.0	0.9	—	0.9	0.9	1.1	0.6	1.0	1.1	0.6	
心電図異常		…	4.5	1.9	2.0	…	3.8	2.1	3.2	…	5.1	1.8	0.8	
たんばく検出の者		0.1	0.1	1.0	2.1	0.3	0.1	1.2	2.6	—	0.2	0.7	1.5	
尿糖検出の者		…	0.1	0.2	0.4	…	0.1	0.1	0.4	…	0.1	0.2	0.3	
寄生虫卵保有者		0.2	0.2	…	…	0.4	0.2	…	…	—	0.2	…	…	
疾そ 病の 異他 常の	ぜん息	1.0	5.2	2.6	2.8	1.8	6.3	3.1	3.3	0.1	4.0	2.0	2.2	
	腎臓疾患	—	0.1	0.2	0.3	—	0.2	0.2	0.4	—	0.1	0.2	0.2	
	言語障害	0.6	0.2	0.0	—	—	0.3	0.0	—	1.2	0.1	0.0	—	
	その他の疾病・異常	0.8	3.0	2.6	4.1	1.4	3.3	2.3	4.1	0.1	2.7	3.0	4.1	

(注) 1 この表は健康診断受診者のうち、疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断表に記載のあった者）の占める割合を示したものである。

2 小数点以下第2位を四捨五入しているため、計と内訳が一致しない場合がある。また、表中の符号については、P2下の囲みを参照のこと。

C 肥満傾向児および痩身傾向児の出現率

1 肥満傾向の者

肥満傾向児の出現率は、男女とも年齢が上がるにつれ高くなる傾向があり、男子は16歳で12.3%と最も高くなり、女子は17歳で9.5%と最も高くなっている。
 全国平均と比較すると、男女ともほとんどの年齢で全国平均値よりも低くなっている。

表16 全国平均値との比較(肥満傾向児の出現率)

(単位%)

区 分		男 子			女 子		
		福井県	全 国	差	福井県	全 国	差
		a	b	(a-b)	a	b	(a-b)
幼稚園	5歳	3.4	2.9	0.5	3.2	2.8	0.4
	6歳	3.5	4.5	▲ 1.0	3.2	4.6	▲ 1.4
小学校	7歳	8.0	6.2	▲ 1.8	5.2	5.9	▲ 0.7
	8歳	6.6	8.0	▲ 1.5	4.5	7.2	▲ 2.7
	9歳	7.1	10.4	▲ 3.3	6.7	7.9	▲ 1.2
	10歳	9.0	11.3	▲ 2.3	7.8	9.4	▲ 1.7
	11歳	8.3	11.2	▲ 2.9	7.0	9.7	▲ 2.7
中学校	12歳	12.2	12.0	0.2	8.6	9.8	▲ 1.3
	13歳	8.1	10.3	▲ 2.2	7.9	9.1	▲ 1.2
	14歳	9.5	10.0	▲ 0.5	8.2	8.5	▲ 0.3
高等学校	15歳	10.3	13.5	▲ 3.2	9.2	9.6	▲ 0.4
	16歳	12.3	11.9	0.5	9.3	8.4	0.9
	17歳	11.7	12.3	▲ 0.7	9.5	8.6	0.9

(注) 四捨五入の関係で、表中のaとbの差と、差(a-b)の数値が一致しないことがある。

2 痩身傾向の者

痩身傾向児の出現率は、男女とも全体的に低く、男子は10歳が3.6%で最も高く、女子は13歳が3.9%で最も高くなっている。
 全国平均と比較すると、男女ともほとんどの年齢で全国平均値よりも低くなっている。

表17 全国平均値との比較(痩身傾向児の出現率)

(単位%)

区 分		男 子			女 子		
		福井県	全 国	差	福井県	全 国	差
		a	b	(a-b)	a	b	(a-b)
幼稚園	5歳	0.0	0.4	▲ 0.4	0.3	0.5	▲ 0.3
	6歳	0.0	0.5	▲ 0.5	0.5	0.5	▲ 0.1
小学校	7歳	0.2	0.4	▲ 0.2	0.7	0.6	0.1
	8歳	1.1	0.8	0.3	0.4	1.0	▲ 0.6
	9歳	2.3	1.3	1.1	1.7	1.5	0.2
	10歳	3.6	2.4	1.2	1.8	2.4	▲ 0.6
	11歳	2.3	2.8	▲ 0.4	3.6	2.7	0.9
中学校	12歳	2.2	2.3	▲ 0.0	2.9	3.9	▲ 1.0
	13歳	1.9	1.7	0.3	3.9	3.4	0.5
	14歳	0.7	1.8	▲ 1.0	1.8	2.7	▲ 0.9
高等学校	15歳	1.7	2.2	▲ 0.6	1.5	2.5	▲ 1.0
	16歳	0.5	1.8	▲ 1.3	1.1	2.1	▲ 0.9
	17歳	3.5	2.0	1.5	1.2	1.7	▲ 0.5

(注) 四捨五入の関係で、表中のaとbの差と、差(a-b)の数値が一致しないことがある。

図17 肥満傾向児の出現率(全国平均値との比較)

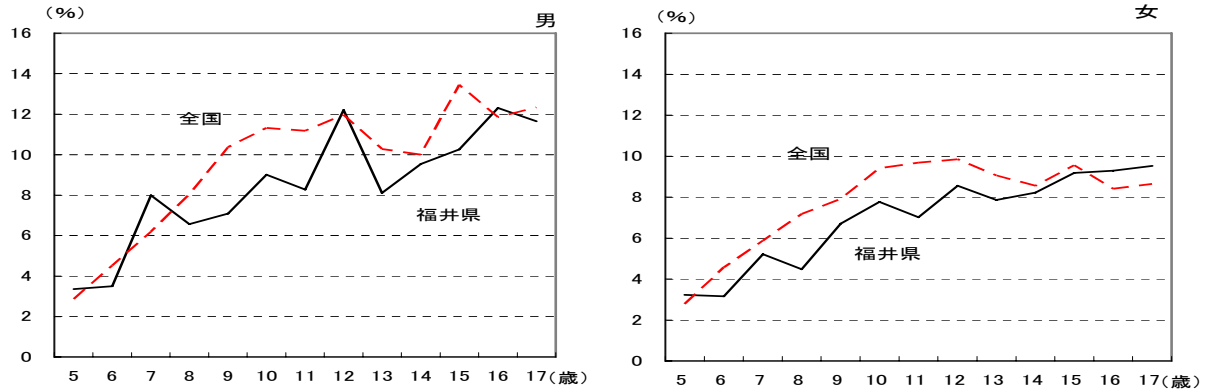
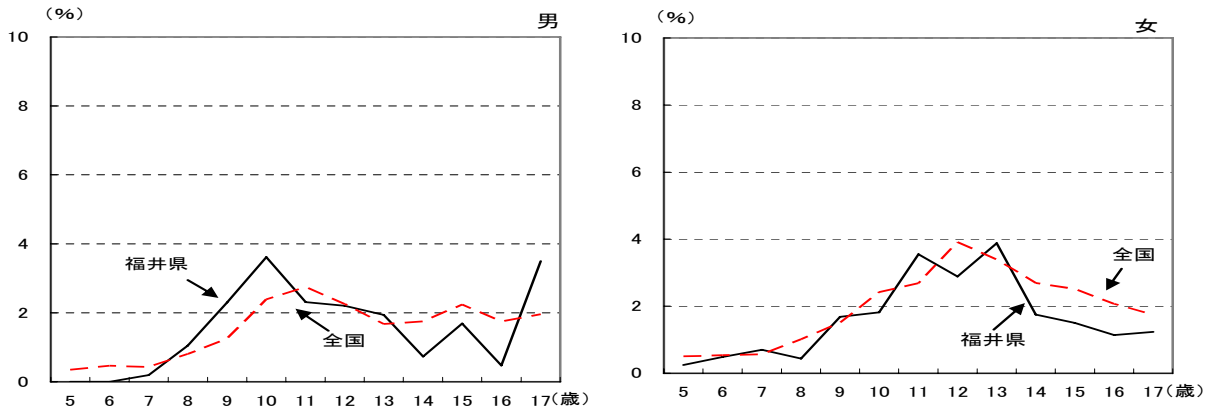


図18 痩身傾向児の出現率(全国平均値との比較)



肥満傾向児・痩身傾向児の算出方法について

以下の式により、性別・年齢別に身長別標準体重から肥満度(過体重度)を求め、肥満度(過体重度)が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児とする

$$\text{肥満度(過体重度)} = [\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}] / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100 (\%)$$

※身長別標準体重の求め方
(係数 a, b は表を参照)

$$\text{身長別標準体重} = a \times \text{実測身長 (cm)} - b$$

年齢	係数		性別	
	男	女	男	女
5	0.386	23.699	0.377	22.750
6	0.461	32.382	0.458	32.079
7	0.513	38.878	0.508	38.367
8	0.592	48.804	0.561	45.006
9	0.687	61.390	0.652	56.992
10	0.752	70.461	0.730	68.091
11	0.782	75.106	0.803	78.846
12	0.783	75.642	0.796	76.934
13	0.815	81.348	0.655	54.234
14	0.832	83.695	0.594	43.264
15	0.766	70.989	0.560	37.002
16	0.656	51.822	0.578	39.057
17	0.672	53.642	0.598	42.339

福 井 県 総 務 部 政 策 統 計 課

〒910-8580

福井市大手3丁目17番1号

電話 0776-20-0273 (ダイヤルイン)

0776-21-1111 (代表)

内線 2375 (人口・生活統計グループ)

福井県統計情報システム <http://toukei.pref.fukui.jp>